



みまつ

巨理町立長瀬小学校
令和5年6月16日
全校児童数 98名

巨理町立長瀬小学校ホームページ <https://www.watari-edu.jp/nagatoro-e>



落ち着いて学習に取り組んでいます

5年蔵王移動教室、6年修学旅行が終わり、学びに集中できる6月になりました。どの学級でも落ち着いて学習に取り組む子供たちの姿が見られます。1年生もすっかり小学校生活に慣れ、のびのびと生活している様子が伝わってきます。6年生は、最高学年の自覚がなお一層高まり、とても意欲的に生活しています。



さて、夏休みまで残すところあと5週間となりました。夏のような暑い日があったと思えば、梅雨特有のじめじめした肌寒い日が続くこともあり、体調を維持していくことが難しい時期です。学校生活の疲れもたまってきている頃かと思います。残りの期間、元気に過ごすことができるよう、ご家庭での体調管理をどうぞよろしくお願いいたします。また、具合が悪いときには無理をさせず、ゆっくり休ませてください。

7月の予定

日	月	火	水	木	金	土
6/25	26	27	28	29	30	7/1
	避難訓練(不審者対応) 引き渡し訓練 SC来校日		児童朝会(放送委員会担当)	5年海洋スポーツ体験	クラブ活動	
2	3	4	5	6	7	8
	SC来校日		お話朝会		授業参観 全学年5校時限 ※懇談会はなし	
9	10	11	12	13	14	15
	SC来校日		指導主事学校訪問 全学年5校時限		委員会活動 マナーアップ運動	
16	17	18	19	20	21	22
	海の日	町小学校合同学習会(オンライン)		生活朝会 全学年3校時限 <u>(給食なし)</u>	夏季休業日 (8月21日まで)	
23	24	25	26	27	28	29
		個人面談① 民生委員との懇談会	個人面談② 算数チャレンジ予選	個人面談③	個人面談④	

<8月の主な予定> 22日(火)お話朝会(学校再開・3校時限)

<9月の主な予定> 3日(日)町防災訓練 4日(月)振替休業日

12日(火)1~3年発育測定 13日(水)4~6年発育測定

19日(火)祖父母参観 19日(火)~22日(金)5校時限

長瀬小日記2023

★5月19日(金)★3年生校外学習

3年生がまち探検に出かけました。学区内の身近な施設の様子について学びました。長徳寺では、ご住職様のご厚意により、中に入って見学をさせていただきました。天気が少々心配でしたが、子供たちが出かける頃には青空も見られ、十分に活動することができました。地域の方とたくさんお話をすることができ、改めて長瀬のよさを感じた子が多かったようです。



★5月23日(火)★巨理町こどもサミット参加!

5・6年生の代表が巨理町の小中学生が集まるこどもサミットに参加しました。こどもサミットでは、いじめ問題について各校それぞれの考えを共有し、町全体でいじめのない楽しい学校生活を送ることができるよう毎年実施しています。本校からの代表もサミットの副会長に立候補し、堂々と意見を発表することができました。7月に実施予定の県のいじめ防止フォーラムに町の代表として参加します。

★5月31日(水)★4~6年プール清掃

今年度のプール清掃を実施しました。ひと冬の間汚れたプールを、4~6年生が心を込めてきれいにしました。予定よりも早く作業が進み、最後の6年生が担当する頃には、水泳シーズン中のプールの姿がよみがえりました。ピカピカになったプールを見て、この夏の水泳学習への期待が高まった子も多かったようです。本当によく働く長瀬の子供たちです。



★6月1日(木)★婦人会の皆様にお花を植えていただきました!

今年も地域の婦人会の皆様に、長瀬小の玄関に飾るプランターのお花を植えていただきました。色とりどりの花が訪れる方の気持ちをほぐしてくれます。今年もすてきな玄関に生まれ変わりました。本当にありがとうございます。

令和5年度 学校運営協議会

5月9日(火)、今年度第1回の学校運営協議会が行われました。13名の委員の皆様にお集まりいただき、令和5年度の学校運営についてご意見をいただきました。協議内容の概要についてお知らせします。

<第1回学校運営協議会 主な協議内容>

- ・Giga スクール構想で一人1台貸与されたタブレットの使い方については、学校で十分活用するようにしているが、家庭でも有効に使っていききたい。その際、情報モラルについても継続的に指導を行い、適切な利用を徹底していくことが大切である。
- ・防災教育については、まちづくり協議会とも十分連携し、子供たちの防災意識を高め、子供たちが地域のためにできることを増やし、共助の意識を育てていきたい。また、有事の際には、登下校中など子供だけで避難することも考えられる。地域とのつながりをつくっておくことが重要である。
- ・コロナ禍により、外部との連携が薄れている面があるのは否めない。少しずつ復活させていきたい。
- ・地域のコミュニティを維持することが困難になってきている。神社のお祭りや子供会行事の運営も難しいところがあると聞いている。人数も少なくなってきており、寂しい限りである。そのような中でも子供をきちんと育てていくことが求められている。学校でできることとできないことを明確にして、学校教育を中軸に据え子供たちを育てていきたい。



※学校運営協議会委員の皆様には、継続的に子供たちの姿を見ていただき、ご意見をいただく予定です。